

事業計画の概要

(事業計画概要)

平成 9 年に安定型最終処分場を設置し埋立開始。令和 6 年 7 月に処分場を拡張し、廃プラスチック類・金属くず・ゴムくず・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・ガラス類（安定 5 品目）を埋立処分、現在に至る。

・処理能力

埋立面積：45,500 平米

埋立容量：570,890 立米

・処理期間

平成 9 年 10 月～令和 8 年 11 月

・処理方法

安定型埋立（サンドイッチ方式）

・処分業務時間

午前 8 時～午後 5 時

・休業日

祝祭日、土曜日、日曜日（当社カレンダーによる）

・環境保全措置

1）大気汚染防止対策

□廃棄物と覆土のサンドイッチ方式又はセル方式による即日覆土を基本として粉じんの発生を抑制する。また、必要に応じて散水を実施して粉じんの発生を抑制する。

□強風時には廃棄物の搬入及び埋立作業は行わない。

2）水質汚濁防止対策

□埋立前の展開検査により安定 5 品目以外の産業廃棄物の付着及び混入を防止する。

□浸透水は、集排水管より調整池を経て放流する。

□浸透水及び地下水の水質監視を定期的に行っている。

3）騒音及び振動防止対策

□埋立作業に使用する重機は低騒音型を使用している。

□重機の使用にあたっては必要最低限の使用に留め不要な騒音及び振動発生の低減を図っている。

2025 年 4 月現在